

富山高等専門学校	開講年度	令和03年度(2021年度)	授業科目	生産システム工学			
科目基礎情報							
科目番号	0230	科目区分	専門 / 選択				
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 1				
開設学科	商船学科	対象学年	5				
開設期	前期	週時間数	1				
教科書/教材	はじめての生産システム（森北出版）						
担当教員	山本 桂一郎						
到達目標							
生産システムを理解できる。 生産技術がどのような製品に適用されているかを理解できる。							
ループリック							
理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安					
生産システムの理解	生産システムを理解できる。	生産システムを説明できる。	生産システムを説明できない。				
生産技術がどのような製品に適用されているかを理解	生産技術がどのような製品に適用されているかを理解できる。	生産技術がどのような製品に適用されているかを説明できる。	生産技術がどのような製品に適用されているかを説明できない。				
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	モノづくりの一連の流れについて、基礎的な理解を深める この科目は企業で半導体製造装置の質量流量計の設計を担当していた教員が、その経験を活かし、開発から生産、流通までの流れについて講義形式で授業を行うものである。						
授業の進め方・方法	教員単独による講義+演習 事前学習+課題あり						
注意点	本科目では、60点以上の評価で単位を認定する。評価が60点に満たない者は、願い出により追認試験を受けることができる。追認試験の結果、単位の修得が認められた者にあっては、その評価を60点とする。 【授業評価アンケート改善点】						
授業の属性・履修上の区分							
<input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング	<input type="checkbox"/> ICT 利用	<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業				
授業計画							
	週	授業内容	週ごとの到達目標				
前期	1stQ	1週 シラバスについて 生産システムとは	シラバスの説明 生産の歴史、生産活動				
		2週 生産システムとは	生産システムの定義、生産形態				
		3週 生産技術について	生産に関わる情報の流れ				
		4週 生産技術について	CAD, CAM				
		5週 生産技術について	CAE				
		6週 生産技術について	加工技術				
		7週 生産技術について	加工技術				
		8週 生産技術について	加工技術				
後期	2ndQ	9週 生産技術について	組み立て、ロボット、自動倉庫				
		10週 生産技術について	品質管理				
		11週 生産開発について	標準化、コンカレントエンジニアリング				
		12週 生産開発について	ラピッドプロトタイピング				
		13週 次世代生産システム	次世代生産システムの概要				
		14週 次世代生産システム	仮想生産、環境対応				
		15週 期末試験					
		16週 次世代生産システム	これからの生産システム				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	<input type="checkbox"/> 到達レベル <input type="checkbox"/> 授業週			
評価割合							
	試験	発表	レポート	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	20	20	0	0	0	100
基礎的能力	20	0	0	0	0	0	20
専門的能力	20	10	10	0	0	0	40
分野横断的能力	20	10	10	0	0	0	40